

千葉市議会議員

いwasaki 明子  
市民の め!



新聞

発行：  
市民ネットワーク  
ちばわかば事務所  
043-284-2339  
2017. 2月

## 千葉市に新しい石炭火力発電所ができる？

「石炭火力発電所」に、どのようなイメージをお持ちですか？化石燃料の中でも、比較的安く手に入る「石炭」を使った発電所建設計画が、今、全国各地で進められています。



市民ネットワークで開催した  
石炭火力発電所の学習会

先ごろ千葉市でも、中央区のJFEの敷地内に、中国電力が発電所を建設する計画が持ち上がりました。技術革新により、旧型の発電所より効率よく、CO<sub>2</sub>の発生も少なくできると事業者は説明していました。しかし、「今世紀後半にはCO<sub>2</sub>排出を実質ゼロにすること」としたパリ協定の達成のために、日本は2030年までに石炭火力発電所を無くさなければならないとされている今の時期に、なぜ石炭火力を新設するのか疑問です。また、「工場からの温排水で貴重な海洋生物が減少しないか」、市の防災拠点に隣接していることから、「発電所が被災したら拠点が使えなくなるのではないか」、などの心配もあります。

今後「環境影響評価方法書」→「環境影響評価準備書」→「環境影響評価書」の順に書類が作られ、H36年には稼働させる計画ですが、採算が合わないことがわかれば中止もありうるとのこと。まず